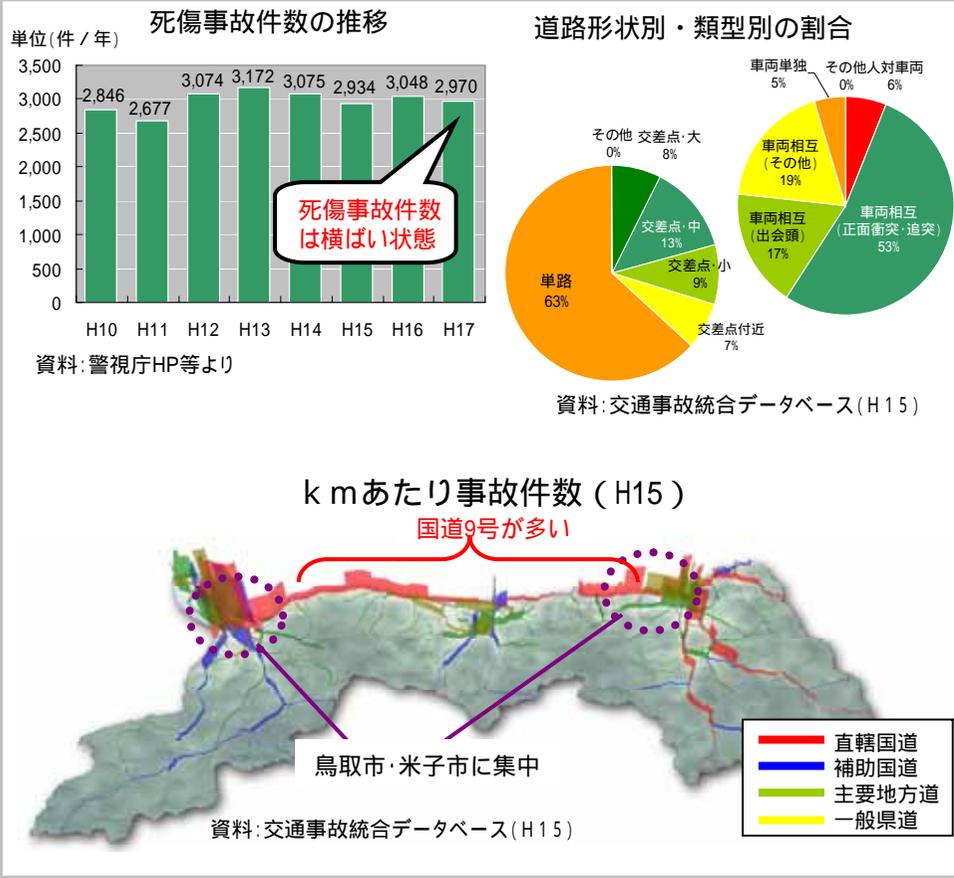


事故が多発している箇所をなくす

死傷事故件数

1 鳥取県の現状

近年、鳥取県の死傷事故件数は横ばい状態です。
県内の死傷事故は鳥取市や米子市及び2都市を結ぶ国道9号において多発しています。



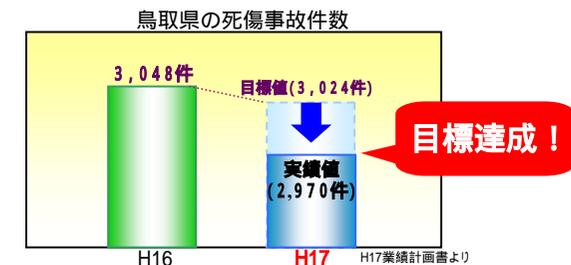
2 昨年度の成果 (達成度報告)

平成17年度には、青谷・羽合道路アクセス部や生山道路が供用され、平行する現道区間の事故が削減しました。
更に、八頭町、河原町において、路面表示による注意喚起などの対策を実施し、事故件数の削減を図りました。

平成17年度実施事業

主体	事業名	事業内容	効果の内容	評価	備考
国土交通省	青谷・羽合道路アクセス部	平成17年11月30日供用	線形不良箇所の回避による事故の減少	◎	P38参照
国土交通省	八頭町内における注意喚起表示(国道29号)	路面の着色及び情報板を活用し、注意を喚起	注意喚起路面表示による事故の減少	◎	P36参照
国土交通省	緊急対策会議の実施(国道53号河原町布袋における警戒標識の設置)	重大な事故が発生した場合、県警と緊急対策会議を開催し、早期に事故防止策を実施	重大事故が削減	◎	P37参照
鳥取県	江府三次道路生山道路	平成17年7月28日供用	線形不良箇所の回避による事故の減少	◎	P38参照

◎: 効果が大きな事例 ○: 効果がみられた事例 △: 十分な効果がみられない事例



具体事業の成果

国道29号八頭郡八頭町の事故対策
～注意喚起の路面表示により事故が減少～

評価



事業内容

- 八頭町の国道29号は鳥取管内で事故発生の確率が高い区間でした。
- 交通事故が多発する八頭町内の国道29号において、県警、住民と合同で点検を行い、地域住民の意見をとり入れた交通事故防止対策を実施しました。

整備効果

- 対策により追突事故が減少しました。

国道29号 八頭郡八頭町
(注意喚起の路面表示の設置)



Plan 地域・警察と連携による合同点検を実施

八頭郡八頭町宮谷地区内で事故多発地点の点検を実施。国土交通省、鳥取県警、地区安全協会などを交え意見交換。

目標: 3割削減

【合同点検の様子】



地元からの意見

- 意見 : 「看板は沢山あるので路面表示の色などを工夫した方が良い」
- 意見 : 「既存の道路の情報板を活用してはどうか」
- 意見 : 「看板と路面表示の2つで注意を促した方が更に効果があるのでは、など」

Action 検証の継続

今後も「安心な道整備八頭町地域協議会」において課題・問題点の検証を継続します。

Do 合同点検の結果を踏まえ対策を実施

【対策の概要】

対策
情報掲示板の活用



対策
路面表示の設置



Check 対策の効果検証

(対策前) 0.92件 / 月

(対策後) 0.63件 / 月

対策前: H16年
対策後: H17.9 - H18.4

事故が3割
減少! (目標達成)

具体事業の成果

国道53号鳥取市河原町の事故対策
～緊急対策会議を開催し、迅速に対応～

評価



事業内容

- 国道29号鳥取市河原町で交通時死亡事故が発生
- 事故防止策の検討のため県警と緊急対策会議を開催、事故発生から約1ヶ月の早期に対策を講じました。

整備効果

- 対策以降、当該箇所において死傷事故は発生していません。

国道53号
鳥取市河原町
布袋地区内
(警戒標識の設置)



Plan 緊急対策会議を開催

事故の発生

場 所: 国道53号鳥取市河原町布袋地区内
発 生 月: 平成17年4月
事故内容: 軽四普通乗用車が照明柱に衝突



緊急対策会議(国土交通省・鳥取県警察)を開催し、効果的な事故防止策を検討

Action 検証の継続

今後も引き続き、交通事故の発生動向について検証します。

Do 事故対策を実施

【対策の概要】

警戒標識の設置(平成17年5月20日)



Check 対策の効果検証

対策後、当該箇所の死亡事故は0件!

検証期間: H17.6 - H17.12

交流と連携

生き活きと

安全で安心

具体事業の成果

青谷・羽合道路アクセス部、生山道路の整備
～事故件数が減少(速報値)～

評価



- 事業内容**
- 青谷及び生山地域では冬の交通事故により通行障害が発生していました。平成17年7月に生山道路が、また12月に青谷・羽合道路アクセス部が供用したことで、急傾斜・急カーブの坂を通過する国道9号や市街地を通る国道183号から交通が転換し、地域の安全性が高まりました。
- 整備効果**
- それぞれの対策により、事故が減少しました。

< 青谷・羽合道路アクセス部 >

Plan・Do

青谷・羽合道路アクセス部供用



Check 対策の効果検証

長尾峠を通過する国道9号の交通量が減少 交通事故(冬期)が半減



Action 緊急事故対策
供用後、事故の危険性を指摘する声が多く、対策を緊急実施

右頁参照

< 生山道路 >

Plan・Do 生山道路供用



Check 対策の効果検証

市街地を通過する国道183号の交通量が減少 交通事故が減少



Action 検証の継続
今後も引き続き、交通事故の発生動向について検証します。

TOPICS ~ 青谷・羽合道路アクセス部(青谷IC、八束水)事故対策 ~

平成17年12月に供用した青谷・羽合道路アクセス部について、利用者・住民アンケートを実施したところ、青谷IC及び八束水交差点の危険性を指摘する声が非常に多かったため、緊急的な事故対策を実施しました。

Plan 緊急事故対策を立案

青谷・羽合道路アクセス部供用後に実施したアンケート調査から青谷ICと八束水交差点を危険と感じている人の割合が高いことが判明し、緊急的な事故対策を立案



Do 事故対策を実施



Check・Action 今後、事故件数の推移の他、運転挙動や道路利用者へのアンケートにより効果を把握し、改善が見られないようであれば、更なる対策を検討する予定です。

交流と連携

活き活きと

安全で安心

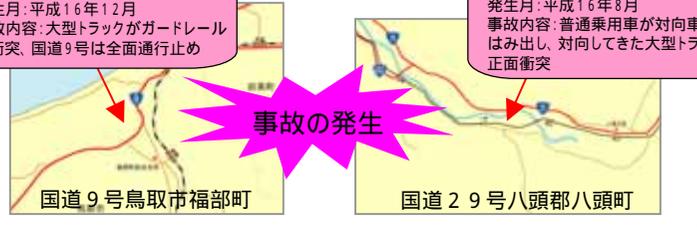
TOPICS ~ 緊急対策会議による事故防止対策のフォローアップ ~

・平成16年度に、緊急対策会議により実施した事故防止対策箇所の事故件数を調査したところ、対策実施後はゼロ件であり、安全性の向上が確認できました。

Plan 緊急対策会議を開催

場所：国道9号鳥取市福部町
発生月：平成16年12月
事故内容：大型トラックがガードレールに衝突、国道9号は全面通行止め

場所：国道29号八頭郡八頭町徳丸
発生月：平成16年8月
事故内容：普通乗用車が対向車線をはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突



事故の発生



緊急対策会議（国土交通省・鳥取県警察）を開催し、効果的な事故防止策を検討

Do 事故対策を実施

国道9号鳥取市福部町の対策

視線誘導灯、車線の引き直し等を実施
(平成17年1月5日)



国道29号八頭郡八頭町の対策

3つの対策を実施(平成16年9月29日)



Check・Action

対策後、当該箇所の死亡事故は0件！

検証期間：H17.6 - H17.12

今後も事故の動向について検証し、改善が見られない場合は、対策を検討します。

TOPICS ~ 国道9号琴浦町赤碕における事故緊急対策の実施 ~

・交通死亡事故が発生した箇所において、地域住民、公安委員会と現場検証、検討会を実施し、事故防止のための緊急対策を実施しました。
・今後、事故発生状況の調査や住民への聞き取り調査を実施し、対策の事後評価を行うとともに、さらに安全性を高めるよう改善していきます。

Plan 現場検証と検討会実施

3台の衝突事故発生

・平成18年1月に琴浦町赤碕において3台の自動車衝突する死傷事故が発生。



現場検証及び検討会を実施

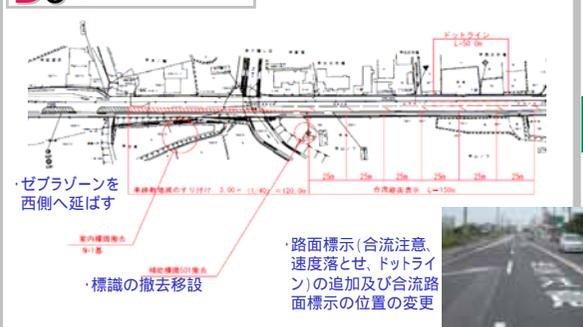
・地域住民、公安委員会、道路管理者での現場検証及び検討会を実施。



【検討会意見】

- ・スピード抑制対策が必要
- ・はやく車線変更するように合流部(ゼブラ)を西側へ延ばしたらどうか
- ・標識、路面標示を増やして、もっと注意喚起を促してはどうか 等

Do 緊急対策を実施



Check・Action

対策後、当該箇所の死亡事故は0件！

検証期間：H18.2 - H18.6

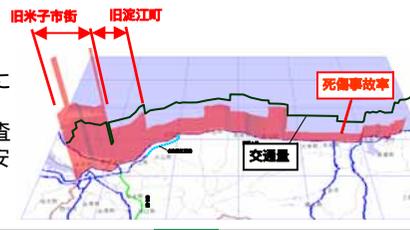
今後、住民聞き取り調査等により、対策を評価するとともに、事故発生状況等についても追跡調査を実施します。また改善が見られない場合は、更なる対策を検討します。

TOPICS ~ 米子市内におけるヒヤリマップの作成 ~

- 米子市における国道9号の沿道住民及び利用者との協働により「ヒヤリマップ」を作成し、平成18年4月に配布しました。
- 今後は、地域実情にあった交通事故対策へ反映します。

Plan 米子市内で事故が多発

- 国道9号で発生した事故の約4割が米子市内に集中しています。
- そのため、事故になりそうになった状況を調査し、危険箇所の認識を共有することで、交通安全に注意していただく必要があります。



Action

対策立案への反映、交通安全意識の向上

- 事故経緯を反映した対策立案・実施
- 対策実施前後における広報の実施

Do ヒヤリマップの作成

- 国道9号を日常利用されている地域の方々からの情報を基に、ヒヤリマップを作成

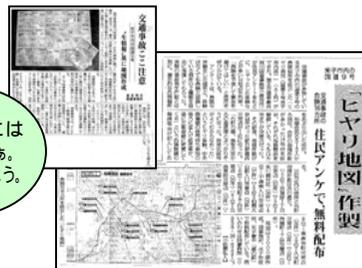


Check

事故分析への活用、一般利用者の反応



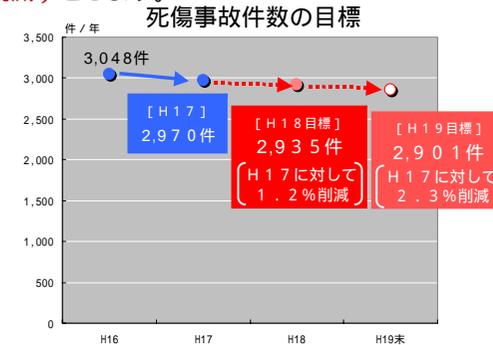
確かにここは危ないなあ。気をつけよう。



(新聞記事)

3 本年度のとりくみ(業績計画)

平成18年度には、米子道路の無料化や、国道53号今町一丁目交差点の改良などの事故危険箇所・あんしん歩行エリア・事故率の高い箇所の対策を重点的に実施し、事故件数の削減を図ります。以上を踏まえ、アウトカム指標の平成18年度の目標値は、2,935件(平成17年値の1.2%削減)とします。



H18年度完了事業箇所の一覧表

主体	路線名及び事業名	完了予定年月	施策	備考
国土交通省	米子道路	H18.4.1	無料化	事故危険箇所
国土交通省	国道9号秋里交差点	H19.2	路面表示	あんしん歩行エリア
国土交通省	国道53号今町1丁目交差点	H18.5	右折誘導表示交差点形状変更	事故危険箇所 あんしん歩行エリア 44頁参照
国土交通省	国道9号久米町交差点	H18.10	路面表示等	45頁参照
国土交通省	国道9号西福原1丁目交差点	H19.3	路面表示等	事故危険箇所 あんしん歩行エリア
国土交通省	その他の交通安全事業(18箇所)	H19.3	うち、あんしん歩行エリアに係るもの5箇所 事故危険箇所に係るもの1箇所	
鳥取県	北条倉吉道路	H19.3	自動車専用道路整備	-

交流と連携

生き活きと

安全で安心

具体事業の期待される成果

国道53号今町1丁目交差点の事故対策 ～交差点改良の実施により事故削減を目指す～

事業内容

・事故危険箇所である今町1丁目交差点では、追突や右折時の事故が多く発生しているため、右折車の停止位置の路面表示の検討や縁石を曲線にし、右左折をし易くします。

整備効果

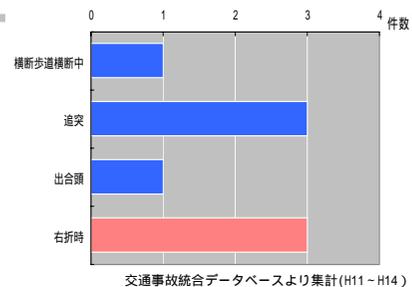
・対策により、4割の事故削減を目指します。



Plan 追突・右折時の事故が多発

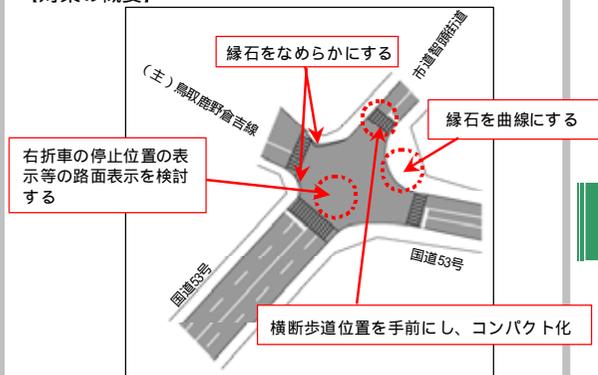
今町一丁目交差点は事故危険箇所であり、特に追突や右折時の死傷事故が多発しています。

平成13年～16年までの事故件数 **4件** → 目標 **4割削減**



Do 事故対策の実施

【対策の概要】



Check・Action

対策の実施後は、死傷事故の発生状況等を踏まえて効果を検証します。

具体事業の期待される成果

国道9号久米町交差点の事故対策 ～路面表示の実施により事故削減を目指す～

事業内容

・下り勾配のためスピードが出やすく、また曲線区間で見通しが悪いため追突事故が多数発生している久米交差点について、現地の合同点検を行い、その意見を取り入れた対策案を実施します。

整備効果

・路面標示の実施により3割の事故削減を目指します。



Plan 警察との連携による合同点検を実施

過去の対策結果や「ヒヤリ地図」作成で知り得た情報等から選定した対策内容の詳細について、現地にて所轄警察署と確認。

【合同点検の様子】



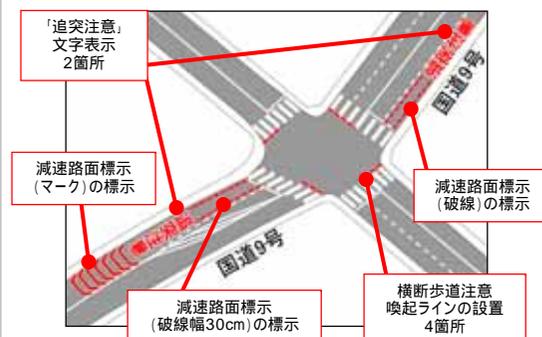
合同現地視察時の意見

意見 : 老人福祉研究所前の減速路面表示は、騒音の発生をさけるためマーク 破線に変更した方が良い
意見 : 2車線区間は現況の車線幅員が広いので、減速路面表示(破線)の幅を少し広げた方が良い

平成13年～16年までの事故件数 **25件** → 目標 **3割削減**

Do 合同点検を踏まえての事故対策の実施

【対策の概要】



Check・Action

対策の実施後は、死傷事故の発生状況等を踏まえて効果を検証します。

TOPICS あんしん歩行エリアの整備 ～エリア整備により地域全体の安心・安全性の向上を目指す～

・歩行者の死亡事故のうち自宅から500m以内で発生している事故が6割以上を占めており、住居系又は商業系地区内での安全の確保が大きな課題となっています。このため、警察庁と国土交通省が死傷事故発生割合の高い地区を「あんしん歩行エリア」として指定(平成15年7月に全国796箇所:鳥取7箇所)し、当該地域において県公安委員会と道路管理者が連携して幹線道路のほか生活道路に対して面的・総合的な事故抑止対策を推進していきます。

Plan 「あんしん歩行エリア」の指定・対策案の検討



Do 対策の検討及び実施

・平成19年度までに優先的に事業を実施します。
これまでに実施した事業の内容(一部)

- ・点字ブロックの設置・歩道拡幅・歩道美装化(鳥取駅周辺地区)
- ・右折レーン設置・横断禁止防護柵の設置(湖山地区)
- ・くい違い交差点の誘導線設置・右折誘導の設置等(米原地区)
- ・右折導入表示・歩道等の段差・勾配の改善(米子駅地区)

Check・Action

・対策の実施後は、事故の発生状況等を踏まえて効果を把握し、改善が見られない場合は、更なる対策を検討する予定です。

TOPICS ～八頭町における住民参加型事故対策の継続実施～

・昨年実施した住民参加型の事故対策を継続し、平成18年2月に八頭地方県土整備局が事務局となり「安心な道整備八頭町地域協議会」を設置しました。
・今年度も、行政と地域住民とが協働で国道29号を含む対象エリアの道路(主は歩道)の課題・問題点を検証し、対策を進めます。

Plan 「安心な道整備八頭町地域協議会」を設置

・昨年度、八頭町の事故多発地点において住民と協働により事故対策を実施。(36頁参照)
・さらに継続して、安全で安心できる道づくりを推進するため、「安心な道整備八頭町地域協議会」を設置。

「安心な道整備八頭町地域協議会」

委員：
地元福祉協議会、老人クラブ連合会、自治会、小中学校PTA、高等学校PTA、身体障害者福祉協会、郡家警察署、八頭町、郡家国道維持出張所

「安心な道整備事業」
すべての人が安心して利用しやすい歩行空間の創出を目的に、鳥取県が平成16年に創設した事業。関係機関、学校関係者、福祉団体、地元自治会等で構成される協議会を設立し、整備区域や整備内容の計画を策定し、事業を推進。



Do 対策の検討及び実施

・協議会において地域の課題を把握するとともに、改善案について検討します。
・その結果を踏まえ、対策を実施する予定です。

安心な道整備事業の予定

- H18年2月 第1回協議会……要綱制定、会長選出
- H18年6月 現地調査……現地での問題点把握、整理
- H18年7月 第2回協議会……改善案についての意見交換
- H18年9月 第3回協議会……整備案の協議
- H18年10月以降 現地対策

Check・Action

・対策の実施後は、事故の発生状況等を踏まえて効果を把握し、改善が見られないようであれば、更なる対策を検討する予定です。
・また、昨年度実施した事故対策箇所についても、協議会における協議内容を考慮しながらフォローアップします。

TOPICS ~ 国道53号智頭町内の緊急合同点検 ~

・春の交通安全運動期間にあわせ、智頭町の通学路安全点検を国、鳥取県、智頭町、所轄署、交通安全協会、及び学校とが合同で実施しました。
 ・指摘された事項についての対策については、即効性のあるもの等の分類を行い、引き続き会議の中で協議していく予定です。

Plan 智頭町内の通学路において安全点検を実施

平成17年、智頭町内の小学校付近にて死亡事故発生

通学路の問題箇所を把握するため、安全点検を実施

参加者 鳥取河川国道事務所家国道維持出張所、八頭県土整備局
 智頭町建設農林課、智頭署、交通安全協会(智頭、用瀬)
 智頭農林高等学校、智頭中学校

国道53号(智頭郵便局～京橋交差点)に係る意見

智頭農林高校 校長先生

- ・約280名の生徒がJR通学し、通学路が左右に移動する導線経路となっている(町道部に歩道がないため)。
- ・京橋交差点の歩道溜まりが狭く、傾斜もついているため危険。
- ・京橋の歩道が狭い。路肩は広いので歩道幅は出来ないか。
- ・京橋交差点歩道部の真ん中に電柱が立っているため、歩道が狭い。

智頭中学校 教諭

- ・歩道が狭い。
- ・昨年11月の事故現場の歩道溜まり部における巻き込み防止が問題。
- ・郵便局前交差点上り側の町道交差点にある横断歩道に停止線がないため、信号に関係なく歩行者が横断している。

(会議の状況)

智頭署

- ・京橋交差点上りの右折車が国道373号からの直進車を妨害している。
- ・京橋北詰の大判焼き屋前が歩車道境界がないため、デリネータ等を設置し、車道部をハッキリしてもらいたい。

点検箇所と意見箇所



Do・Check・Action

指摘事項に対して効果が期待できる対策について、実施を踏まえた検討を行うとともに、実施後は評価、検証を実施する予定です。

TOPICS ~ 道路・交通・地域情報サイト『ほっ！とナビ』リニューアル ~

・安心・安全な交通確保、及び地域活性化を目的とする情報サイト“ほっ！とナビ”をより良い内容にするため、地域ニーズを踏まえ大幅リニューアル(平成18年4月1日より情報提供中)しました。

Plan 「ほっ！とナビ」の効果確認

“ほっ！とナビ”は、安心・安全な交通の確保や地域活性化を目的に、冬期の道路のリアルタイム画像や地域情報、交通情報を配信する情報サイトです。

効果の確認
 「ほっ！とナビ」リニューアル提供事前アンケート結果より
 ①提供している情報は？
 満足率は約60%
 不満足率は約4%

概ね有益な情報提供ができていると考えられ、利用者も増加傾向！

リニューアル後の画面



<http://hot-navi.jp/>からアクセス！

道路のリアルタイム画像



12/1～3/31の期間のみ提供

Do リニューアルの実施

さらに便利な情報提供を行うために・・・

地域ニーズを踏まえて、「ほっ！とナビ」の内容をリニューアル(H18.4.1)
 道の駅「はわい」の情報コーナーで規制情報などの情報発信の実施(H18.4.1)

【ほっ！とナビ PRチラシ・イメージ】



【平成18年4月1日より、道の駅「はわい」大型モニターを活用し提供開始】



Check・Action

今後も、地域ニーズに促した内容の充実を図るため引き続き改善を行っていきます。

4 平成19年度目標達成に向けた展望

死傷事故件数の平成19年度目標値は2.3%削減であり、下記の事業の完成により平成18年度からさらに1.1%の削減を目指します。

平成19年度末までに完了予定の事業



平成19年度末までに完了予定の事業 (平成18年度事業については業績計画参照)

主体	路線名及び事業名	完了予定年月	施策	備考
国土交通省	名和・淀江道路	H19年度中	自動車専用道路整備	-
国土交通省	志戸坂峠道路	H19年度中	自動車専用道路整備	-
国土交通省	国道9号 湖山北交差点	H19年度中	右折誘導表示 減速波線	あんしん歩行エリア
国土交通省	国道9号 角盤町1丁目交差点	H19年度中	路面表示等	あんしん歩行エリア
国土交通省	その他の交通安全事業 (19箇所)	H19年度中	うち、あんしん歩行エリアに係るもの3箇所 事故危険箇所に係るもの2箇所	